

人員不足!!

日赤医療センター乳児院

現在、乳児院の入所児の状況は、胃ろう、気管切開などの児、多動や発達遅延の児が増えています。(乳児部は小児病棟のよう…) 準夜、深夜は看護師1名ずつの配置がありますが、子どもの容態が急変した時は、救急外来受診となります。

救急に行くのも看護師ですが、残るのもリスクの高い児がいるので医療行為の出来る看護師が必要です。(現在は看護師が残業したりし見ている)

乳児部の夜勤帯は常時2名の看護師がいなくて安全、安心が守れません。



看護師4名の増員要求中!!



足りないのは看護師だけではありません。昨年の年休の取得率は乳児院史上最低の平均5日でした。

それどころか公休の取れない月もありました。11月～1月は1日ずつ持ち越す職員が半数以上いました。

休みが少なくなっているのに輪をかけて、勤務がきつくなっているのも実態です。以前は、深夜の翌日はほとんど休みがついたんですが、深夜の翌日の出勤、翌々日迄の出勤もあります。

毎日事故の無いよう、怪我の無いよう保育を行うのにいっばいで、子ども達の情緒の安定、発達を促す関わりが十分に行えません。

保育者の身体的、精神的疲労も増えています。

充実した療育、保育が行えるよう適切な人員配置が早急に求められています。



新年は担当児と1対1で初詣に行きました。餅つきもしました。小さい臼と杵でがんばりました。うるち米を混ぜたあんこもち、きなこ、ごま、納豆、からみ餅ができあがりよく食べた子、食べない子、初体験の子もいました。おいしかったです。(ボランティアで造園屋さんが毎年来てくれます)



第2回福祉施設対策委員会の開催は

2014年2月23日(日)～24日(月)です!

※24日は本社福祉課との労使協議会を予定しています。

次回の福祉対策委員会ニュースは富山乳児院です。